



地方独立行政法人
那覇市立病院

第38巻

2024.11
Vol.

38



総合内科特集

高齢者ケアサポートチーム

Information and Guidelines for
International Patients

総合内科

はじめに

那覇市立病院の総合内科（GIM）は、2013年に研修医の教育のため、また複数の基礎疾患を持っている患者さんの総合的な管理のために、内科の各診療科の協力を得て創設されました。そして2020年から始まったCOVID-19パンデミック時には、主にCOVID-19の診療を行い、現在はCOVID-19以外にも幅広い疾患の診療に力を注いでおります。

私たちは、病歴と身体所見を重視し、患者さん一人ひとりの状況に合わせた確な診断と治療ができるよう努力しています。また、他科との緊密な連携のもと、総合的な医療を提供することを目指しています。

医師の紹介

GIM では、4人の医師が診療を行っています。このうち指導医は3名で、それぞれ複数の専門医資格（総合内科専門医、家庭医療専門医、循環器専門医、呼吸器専門医、救急専門医など）を持っています。2022年4月から湧川朝雅医師が宮古病院から復帰したことで、さらに幅広い疾患の診療が可能となりました。



知花 なおみ 科部長

患者さん中心の医療を行います。病気を治療するだけでなく、そのまわりのことにも配慮した診療を行います。スタッフとも仲良く、楽しく診療していきます。

認定・資格等
日本内科学会 総合内科専門医
日本プライマリケア学会認定医・指導医
日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医
日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医
日本救急医学会救急専門医
インфекションコントロールドクター：ICD



眞志取 多美 科長

家族図を書くことも大事だと思います。患者さんの環境や価値観を理解することは診療にとっても大切です。

認定・資格等
日本内科学会 総合内科専門医
日本プライマリケア認定医・指導医
日本循環器学会循環器専門医



湧川 朝雅 医長

どんな疾患でも診るを合い言葉に患者に寄り添った医療を行います。医学教育では、身体所見を中心に研修医教育を行っています。

認定・資格等
日本内科学会 総合内科専門医・指導医
日本プライマリ・ケア連合学会 家庭医療専門医・指導医
プライマリケア認定医・指導医



富山 磨貴子 医師

総合診療科専攻医として勉強中です。患者さん、ご家族、医療スタッフと相談して診療できるように努めています。



対象疾患 内科全般

総合内科では、内科全般の疾患を広く受け入れております。感染症、呼吸器疾患などに加え、複数の臓器にまたがる症状や、なかなか診断がつかない症状を持つ患者さんにも対応しています。高齢者や複数の基礎疾患を有する患者さんに対しても、総合的な治療とケアを提供できるよう取り組んでいます。

他科 との 連携



総合内科では、専門性の高い他の診療科と緊密に協力しながら、診療を行っております。患者さんの状況に応じて、血液内科、腎臓・リウマチ科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内分泌内科など、さまざまな診療科と連携し、最適な医療を提供できるよう努めています。

今後の取り組み

GIM では、今後さらに診療の質を高めるべく、以下の取り組みを行ってまいります。

最新の医学知識と
治療技術の習得

各診療科との
連携強化

地域医療との協力
体制の構築

総合診療研修プログラム
「ゆい」を充実させ、
総合診療専門医を
育てていくこと

最後に

医療において診断は非常に重要な過程ですが、時には難しい場合もあります。そのような場合、私たちは以下の点に留意しています。

- 誠実な態度で丁寧に診断を行い、可能な限り原因を特定できるよう努めます。
- 診断がつかない場合でも、症状を和らげる対症療法を行い、患者さんの苦痛を軽減することを心がけます。
- さらに専門的な診断が必要な場合は、適切な専門医への紹介を行います。
- 診断の過程を通して、患者さんの気持ちに寄り添い、不安を和らげるようサポートします。

医療は患者さんと医療従事者が力を合わせて取り組むものです。診断が難しい事態に遭遇しても、最善を尽くして原因究明と適切な治療に努めてまいります。どうかご理解とご協力をお願いいたします。

高齢者 ケアサポート チーム

はじめに

現在日本は世界で第一位の高齢化率であり、2023年総人口に占める高齢者の割合は29・1%となりました。今後も高齢化率は上昇し、2036年には33・3%、総人口の3人に1人が65歳以上の高齢者となると推計されています。沖縄県においては現在全国で最も低い高齢化率ではありますが、高齢化の波は確実にやってきており、昨年度当院における入院患者の約50%が65歳以上の高齢者となりました。(図1)

活動内容

当院では高齢者が安心して入院できる環境の提供やせん妄予防を目的に高齢者ケアサポートチームが活動を開始しました。活動内容としては認知症看護認定看護師を中心に、チームでの病棟ラウンドやカンファレンスを行い、環境調整やせん妄予防と改善のための助言、ケアの実践などを行っています。チームは精神科医師、脳神経外科医師、認知症看護認定看護師、薬剤師、理学療法士、精神保健福祉士、管理栄養士、

高齢者は入院による環境変化やストレス、体調不良が原因で「せん妄」という時間や場所の感覚が曖昧になる見当識障害や記憶障害、注意力の低下や食欲・食欲の低下、睡眠覚醒リズムの乱れ、ささいなことで怒りやすくなる易怒性などが出現することがあります。せん妄症状は患者本人だけでなく、ご家族にとっても辛いものであり、さらにせん妄が認知機能の低下、身体機能の低下へつながる可能性も指摘されています。

今後の目標

医師事務作業補助者など多職種で構成されており、各職種が専門性を発揮した活動をしています。

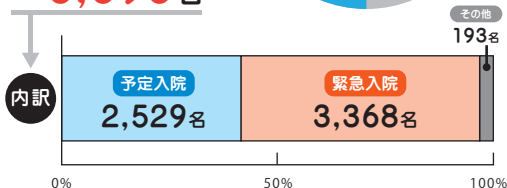
今後の活動目標として、院内の全職種への勉強会をとおして高齢者が安心して治療できる質の高い医療・看護の実現を目指していきたいと思っています。また認知症看護認定看護師が中心となり、地域への出前講座などとおして認知症予防や早期発見などに関する情報発信なども行っていきたいと考えています。

入院患者数

2023年4月1日から
2024年3月31日

全体 **12,031名**

うち、65歳以上
6,090名



ミーティングの様子



チームメンバーのみなさん

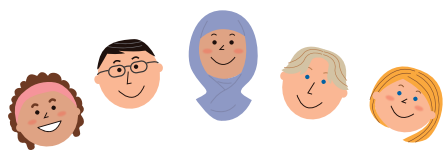
那覇市立病院では、外国人患者さんの受診をサポートしています

近年、沖縄県への外国人観光客や在留外国人の増加に伴い、医療機関での多言語対応の必要性が高まっています。当院を受診する外国籍の患者さんも年々増加し、出身国や地域も多様化しています。

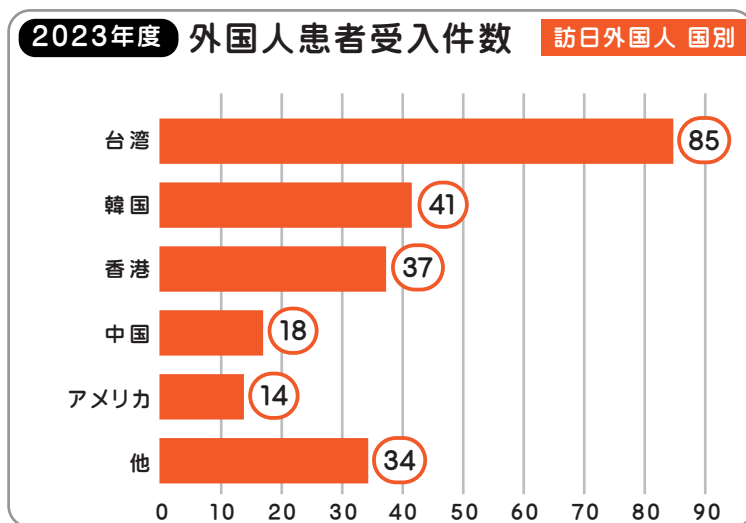
当院ではこの変化に対応し、言語や文化の違いによる不安を軽減し、適切な医療を提供するため、2023年に開設された国際医療支援室を中心に、本格的な外国人患者サポート体制を整備しました。

どんなサポートがあるの？

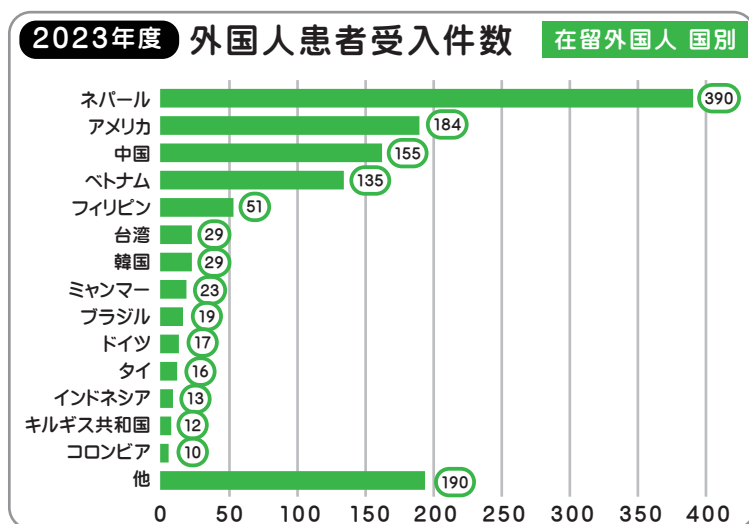
- 外国語による院内表示
- 指さし表や会話集の設置
- 医療通訳アプリの導入
- コーディネーターによるサポートや医療通訳（英語・中国語）
- 各種書類の翻訳



2023年は、当院で約**1,500件**の外国人患者さんを受け入れ、前年比約**50%増**となりました。



訪日外国人患者については、
年間で計**229件**
23の国や地域からの
患者を受け入れました。



在留外国人患者については、
年間で計**1273件**
38の国や地域からの
患者を受け入れました。

言葉や文化の違いを超えて、すべての方に安心安全な医療を提供することが私たちの使命です。これからもJMIP認証機関として、国際医療支援室をはじめ、病院全体で外国人患者さんの受け入れ体制の整備を進めてまいります。

次のページは、「受診される外国人の皆様へのご案内」(英語)です

Payment Information お支払いについて

- Payment can be made in cash (Japanese yen) or by the following credit cards:



- Electronic money is not accepted.
- If you have a Japanese health insurance card, the charges will be according to the Japanese health insurance system. If you do not have a Japanese health insurance card, you will be responsible for the full cost of medical services according to our hospital's fee schedule.
- We do not accept overseas or private medical insurance. Please arrange reimbursement yourself after payment.

Inquiries in English and Chinese 英語・中国語でのお問い合わせ

Naha City Hospital International Medical Support Center

TEL: 098-884-5111

Ext. 8234, 8233 (English), 8243 (Chinese)

Email: imsc@nahacity-hospital.jp

Reception Hours: 8:30 AM - 5:00 PM

(excluding weekends and public holidays)

*Responses to email inquiries may take time, especially around holidays. For urgent matters, please call us.

**Please note that wait times may be longer during emergencies or busy periods.
Thank you for your understanding and cooperation.**



★ Free Support Services for Foreign Visitors ★

外国人観光客が無料で使えるサポートサービス

Okinawa Prefecture provides a multilingual telephone consultation service for foreign visitors. They offer advice on illnesses and injuries, and direct you to medical facilities with foreign language support.

Free Phone Medical Consultation

TEL: 0570-050-235 (24 hours, 365 days a year)

Information and Guidelines for International Patients



Outpatient Information 外来のご案内

Reception Hours 8:00AM - 4:00PM

Consultation Hours 8:45AM - 5:00PM

Closed Saturdays, Sundays,
Public Holidays,
Okinawa Memorial Day (June 23),
New Year's Holiday
(December 29 - January 3)



Department
Information

Medical Emergency Center Information 急病センターのご案内

*Please note: If your visit is deemed non-urgent by our hospital, you will be charged an Out-of-Hours Fee of ¥7,700 for Treatment of Patients' Choice.



For more detail

Important Information before Your Visit 受診前に以下の注意事項をご確認ください



Scan for other languages

- Our hospital prioritizes Japanese medical practices.
- Appointments are generally required. In addition, if you are a first-time patient without a referral from another medical institution, you will be charged a Treatment of Patients' Choice fee of ¥7,700 in addition to the regular consultation fee.
- If you cannot communicate in Japanese, please bring an interpreter with you. If no interpreter is present and communication in Japanese is deemed difficult, our hospital will provide various interpreter services.
- Please inform us of any religious restrictions. We will try to accommodate your needs, but please understand that it may not always be possible.

Items to Bring When Visiting 受診時には以下の物をお持ちください

For Foreign Residents:

- Japanese Health Insurance Card / Individual Number Card
- Residence Card
- Referral Letter (if available)
- Medication Notebook (if available)



For Foreign Visitors without Residency Status:

- Passport or Photo ID



すでにエレベーターの工事が始まっていました！

もちろんエレベーター本体はまだ後ですが…

新病院では大小合わせて**12基**のエレベーターが設置されます！



エレベーターシャフト

一般外来の中央EV
3基です
約2m×1.5mのカゴ

この場所は

近くによるとこんな感じ！
とても大きいです！

こちらは3階(手術室)と4階
(中央材料室)をつなぐエレ
ベーターです。ピットの部分は
少し床が下がります。

進捗状況

エレベーターの骨組みとなる鉄骨部分が4階まで、完成しています。(令和6年6月時点)
エレベーターシャフトという縦穴上の空間を利用して、下の階(免震階)へ材料や荷物を搬入・搬出する役割を果たしています。

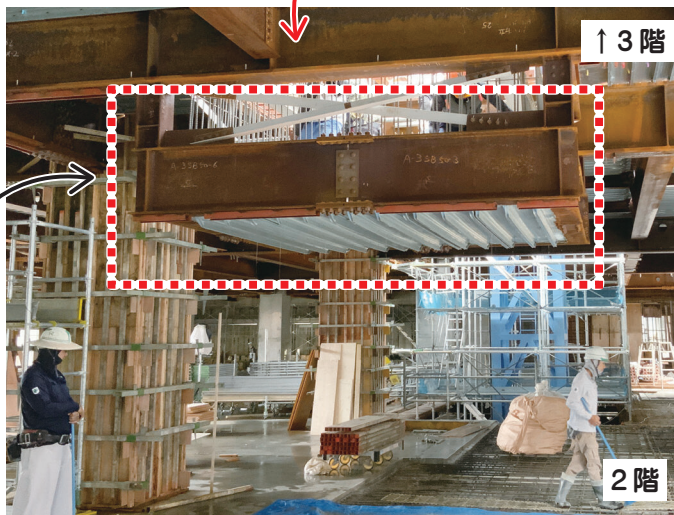
今後の工事の流れ

- ①免震階へ材料の搬入・搬出が
終わる
 - ②地下1階にエレベーターの床
(エレベーターピット)をはる
 - ③すべての階の躯体ができ、
エレベーターのフレームなど
が完成
 - ④屋根をはる
 - ⑤エレベーターのカゴ部分を
組み立てて設置する
- ※建物内では内装設備ほか
作業しています



エレベーターピット

エレベーターが停止する最下階の床面の下の空間。エレベーターを運用する上で必要な機材が設置されます。



小型荷物用エレベーター (ダムウェーター)

地下1階～1階を結ぶエレベーターです。薬剤室内に設置され、薬品の搬送に使われます。人が運ぶよりも、安全性が高くとても便利です。人は螺旋(らせん)階段を上がってね♥



みんなが乗る
カゴ部分は、
どんなふうになるか
楽しみだね！



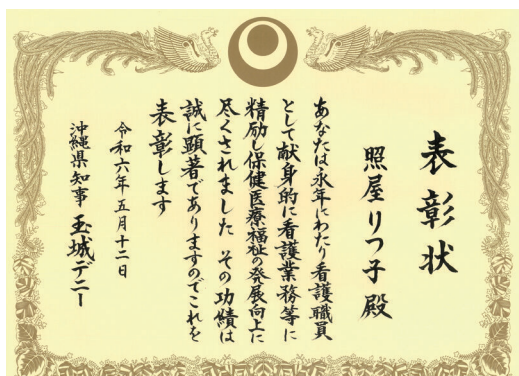
沖縄県看護職員功労者知事表彰

「看護の日」の令和6年5月12日に、沖縄県庁で看護の日記念式典が開催され、式典にて「令和6年度 沖縄県看護職員功労者知事表彰」が行われました。

沖縄県内の医療に長年貢献してきた看護師と助産師に、玉城県知事から表彰状が贈られ、副病院長兼看護部長（表彰時）を務めていた照屋りつ子さんが表彰されました。

沖縄県看護職員功労者知事表彰とは

沖縄県において、保健師・助産師・看護師・准看護師及び看護教員として長年にわたり献身的に看護業務等に従事し、特にその功績が顕著である者に対し表彰を行います。



看護部一同より

この度は「沖縄県看護職員功労者知事表彰」、誠におめでとうございます。
長年にわたるご尽力と数々のご功績が認められたこと大変嬉しく誇りに思います。
日々の熱意と努力が周囲に大きな影響を与え、私たちの道標となっています。

この素晴らしい受賞は、今後のご活躍へのさらなる原動力となることでしょう。改めて心よりお祝い申し上げますとともに、益々のご健康とご発展をお祈り申し上げます。

当院は病診連携を一層推進するために登録医制を設けております。オープンシステムも備えています。
お問い合わせは地域医療連携室まで！ TEL.098-884-5134（直通） FAX.098-886-5502

サンパーク胃腸内科クリニック

診療科目

- 胃腸内科
- 消化器内科
- 内科



院長 山城 惟欣

サンパーク胃腸内科クリニック 院長 山城 惟欣(やましろうこれよし)と申します。

消化器領域、特に胃、大腸、肛門といった食べものが通過する消化管の病気について、多くの診療経験があり、長く研鑽を積んで参りました。

当クリニックでは、経験豊富な内視鏡医としての強みを活かして、早期発見・早期治療につながる内視鏡検査や超音波検査を行うことができます。

万が一、紹介が必要となった際でも、疾患に合わせて信頼できるドクターや医療機関をご紹介します。わからないことやご不安がありましたら、お気軽にご相談ください。

住所／浦添市伊祖2丁目1-3 メディカルプレイス伊祖 5F

TEL.098-878-3511

受付時間／曜日	月	火	水	木	金	土	日	祝
午前08:30～12:30	○	○	○	○	○	○	/	/
午後15:00～17:00 第1・3・5木曜	○	○	/	○	○	○	/	/
夜間16:00～20:00	/	/	○	/	/	/	/	/

休診日：第2・4木曜日午後、日曜日、祝祭日

ゆずりは訪問診療所

在宅医療専門

- 訪問診療でも、病院と同等の医療行為ができる

診療範囲

- 那覇市
 - 浦添市
 - 西原町
 - 南風原町 ● 与那原町 ● 南城市
 - 宜野湾市 ● 豊見城市 ● 八重瀬町
 - 中城村 ● 糸満市
- どの地域も、お気軽にご相談ください

受付時間	月曜～金曜 08:30～12:30／13:30～17:30 ※お昼休みがあります。ご了承ください。
定期訪問日	月・火・水・木・金・土・日曜日
対応時間	24時間365日



医療法人真成会 理事長 屋宜 亮兵

近年日本の医療は大きな過渡期を迎えています。

特に急性期医療においては適正化が推し進められており、結果として急性期医療の縮小化が行われています。それに伴って今まで急性期医療が担っていた地域医療や地域介護の一部も縮小していつています。

我々はそこをカバーしていくために法人設立当初から“医療介護を変える。地域が変わる”をミッションにかけ、在宅医療・介護の質を上げるために法人を挙げて日々努力を重ねてきました。

法人の理念に沿って、職員を大切に、患者さん・利用者さんを大切に、みんなが住みよい地域を作っていく。そのような法人であり続けたいと思っています。

住所／那覇市首里金城町三丁目 32 番地

TEL.098-885-7001

理念 和と奉仕

- 一、私たちは、市民の安心できる病院を目指します。
- 一、私たちは、微笑みと優しさを持って接するように努めます。
- 一、私たちは、診療内容を分かりやすく説明・開示するように努めます。
- 一、私たちは、いつも最新の質の高い医療を目指します。
- 一、私たちは、地域の医療機関と協力して開かれた病院を目指します。
- 一、私たちは、医療・福祉・保健の相互連携の発展に努めます。



令和7年(2025)10月 那覇市立病院が生まれ変わります

新病院の概要

- 地上10階、地下1階、鉄骨鉄筋コンクリート造(免震構造)
- 床面積：約38,330㎡(現在より6,900㎡大きくなります)
- 病床数：470床(現在と同数です)
- 令和9年(2027)に駅から1階レベルを「ゆいデッキ」でつながします



広報誌についての
ご意見はこちらへ

地方独立行政法人
那覇市立病院



病院HP